

学び合い・人権・地域ふれあい

様式 1

No	1	中央公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	高齢者教室	講義	明寿大学「eスポーツのすゝめ」	実10124933 報10146015		
2	高齢者教室	講義	明寿大学「明寿大学版 健康登山塾」	実10124940 報10156562		
3	高齢者教室	講義	明寿大学「人生100年時代の健康とは」	実10146187 報10173366		
4	高齢者教室	講義	明寿大学「国際交流と多文化共生」	実10150843 報10187157		
5	高齢者教室	講義	明寿大学 ①「文学館に関する話」 ②館外学習「前橋文学館施設見学」	実10150345 報10203189		
6	高齢者教室	講義	明寿大学「紫式部と王朝の人びと」 ～ 女房文学と歴史とジェンダー ～	実10166539 報10209733		
7	高齢者教室	講義	明寿大学「消費者被害防止講座」	実10166703 報10222290		
8	高齢者教室	講義	明寿大学「健康で楽しく生きるために」	実10173400 報10236134		
9	高齢者教室	講義	明寿大学「新聞に関する話」	実10187429 報10254793		
10	高齢者教室	講義	明寿大学「美味しい醤油を選んでいますか？」 ～造り手いろいろ 醤油もいろいろ～	実10209934 報10263766		
11	高齢者教室	講義	明寿大学「オーストラリアの都市・多文化社会」	実10224271 報10294536		
12	高齢者教室	講義	明寿大学「医療に関するお話」	実10280221 報10325473		
13	高齢者教室	講義	明寿大学「古墳に関する話」	実10280006 報10339831		
14	高齢者教室	実習	明寿大学「オトナの林間学校」 (※)	実10276753 報10343098		
15	高齢者教室	講義	明寿大学「マチスタントとは」 ー今前橋の街で起きていることー	実10330313 報10348101		
16	高齢者教室	講義・実習	明寿大学「クリスマスコンサート」	実10311932 報10363259		
17	高齢者教室	講義	明寿大学「これからの看護の役割」 ーあらゆる角度から見た支え方ー	実10344849 報10348790		
18	高齢者教室	実習	明寿大学「学習成果発表会」	実10315053 報 —		

様式 1

19	高齢者教室	実習	明寿大学・特別講座「誰でもかんたんフィットネス」	実10361513 報10415783	
20	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 4月分	実10088378 報10158173	
21	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 5月分	実10101786 報10170881	
22	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 6月分	実10101792 報10203934	
23	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 7月分	実10138628 報10230331	
24	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 8月分	実10159191 報10264254	
25	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 9月分	実10184305 報10285144	
26	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 10月分	実10208664 報10307781	
27	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 11月分	実10244212 報10334402	
28	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 12月分	実10268919 報10365114	
29	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 1月分	実10291900 報10389554	
30	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 2月分	実10336747 報10422926	
31	地域づくり講座	講義・ 実習	中公スマホ教室 3月分	実10362371 報10454576	
32	地域づくり講座	講義	「健康づくり栄養」講座	実10166210 報10268987	
33	地域づくり講座	講義・ 実習	市民の茶席	実10099526 報10442539	
34	地域づくり講座	講義	平家物語と能	実10165134 報10323094	
35	地域づくり講座	講義	よみくらべ源氏物語	実10329223 報10438148	
36	人権・男女 共同参画事業	講義	スマホは便利？家族でスマホの使い方を考えよう！ ～インターネットと人権侵害～	実10273211 報10375400	
37	人権・男女 共同参画事業	展示	令和6年度人権作品展	実10316229 報10377294	

【事業の概要】

No	1	中央公民館		経費		45,000円	
事業名	学び合い・人権・地域ふれあい			講座区分		高齢者教室	
講座名	明寿大学「大人の林間学校」						
ねらい	① 変容する社会に適応できる知識を習得する。 ② 仲間づくりと趣味の拡充・向上を図る。 ③ 地域社会での役割の自覚、学習成果の地域還元をする。 ④ 充実した日々の主体的実践的態度を形成する。 ⑤ 自立支え合い、健康で生き甲斐のある地域社会づくりを図る。						
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☒ 高齢者
周知	☐ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☐ その他 ()			
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額
	開始	終了				講師名	
	定員	参加者					
1	11月29日(金)		館外学習「オトナの林間学校」 明寿大学学級生を対象に下記の目的をもって館外学習を行うもの。 ①日頃の学習では経験することのできない創作・自然体験を通じて、学級生の自己啓発を図る。 ②創作活動を通じて、お互いの交流を深める。 創作活動「切り絵」			9,000円	500円
	9:00-14:00					国立赤城青少年交流の家 講師	
	-	10					
2	11月29日(金)		上記のとおり 創作活動「てん刻」			9,000円	800円
	9:00-14:00					国立赤城青少年交流の家 講師	
	-	34					
3	11月29日(金)		上記のとおり 創作活動「陶芸」			9,000円	2,000円
	9:00-14:00					国立赤城青少年交流の家 講師	
	-	20					
4	11月29日(金)		上記のとおり 創作活動「七宝焼き」			9,000円	1,000円
	9:00-14:00					国立赤城青少年交流の家 講師	
	-	38					
5	11月29日(金)		上記のとおり 創作活動「かんな箸」			9,000円	250円
	9:00-14:00					国立赤城青少年交流の家 講師	
	-	5					
6							

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	高齢者の生活環境の充実を図れるような内容を実施した
地域のニーズにこたえているか	△	地域社会の要請にこたえられているかは不明
企画・事前準備は十分であったか	○	前回の課題を見直し、企画準備を行った
学習者の満足度はどうであったか	○	概ね満足しているとの意見が多数あったため
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	今回の創作活動を通し、学習成果を地域に還元できる機会を設ける必要がある
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	チラシや明寿通信（2回掲載）により周知活動は概ねできたように思う

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価 ◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める	平均点	37
---	-----	----

事業の総合評価	C	※平均点50点以上＝A、40点以上50点未満＝B、30点以上40点未満＝C、30点未満＝D
感想・意見	創作内容によって参加人数や創作時間に偏りがあったため、次回は創作活動の内容を取捨選択する。 また、参加人数が全体の半数以下のため、新たな館外学習の企画を立てたい。	
改善点	参加人数を増加させるためには、日頃の学生同士の仲間づくりが必要である。 そのきっかけとなるような講座学習を取り入れていかなければならない。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由等	学習成果を地域に還元することや仲間づくりを目的に次年度も本事業を継続していく。	

留意事項等	
-------	--

	
説明七宝焼き作成風景	七宝焼き

様式 1

No	2	上川淵公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	高齢者教室	実習	いきいき元気フォークダンス教室	実10256917 報10459465		
2	世代間交流事業	展示	七夕短冊飾り展	実10172080 報10230190		
3	地域づくり講座	展示	パリ2024パラリンピック（パネル展） 正式種目 ボッチャを知ろう！	実10229711 報10448619		
4	地域づくり講座	講義・実習	正しい姿勢でキレイに歩こう！ ちょっとチャレンジ インターバル速歩（※）	実10254131 報10349979		
5	地域づくり講座	展示	かみかわ健康パネル展 あなたを守る血管やわらか習慣	実10254170 報10403180		
6	人権・男女 共同参画事業	展示	かみかわ男女共同参画パネル展示 だれもがどれも選べる社会に	実10169189 報10239881		
7	人権・男女 共同参画事業	展示	上川淵公民館ロビーパネル展示 地域で考えるこどもと人権	実10378129 報10125963		
8	食育講座	実習	エコでおいしい！カステラづくり	実10313725 報10351475		
9	食育講座	実習	上川淵の古代米を使った料理教室①	実10347968 報10413993		
10						
11						
12						
13						
14						

【事業の概要】

No	2	上川淵公民館		経費		—	
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい			講座区分		地域づくり講座	
講座名	正しい姿勢でキレイに歩こう！ちょっとチャレンジ「インターバル速歩」						
ねらい	① 保健推進員と公民館が連携し、実践的な健康運動としてウォーキングマップを実際に歩くことで、生活習慣改善について学ぶ。 ② 講座を通じて、地域の交流及び仲間づくりの機会とする。 ③ 保健推進員等、地区住民の健康増進活動に奉仕している人々を紹介し、住民への周知と健康増進活動への参画を促す。						
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☒ 一般	☐ 高齢者
周知	☒ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☒ その他 ()			
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額
	開始	終了				講師名	
	定員	参加者					
1	11月6日(水)		市健康増進課から保健推進員への「健康まえばし21推進事業」の委託に伴う健康教室の一環として開催。本講座は地区保健推進員会の研修活動も兼ねているため、実際は左記一般参加者のほか、保険推進員34名の合計63名が参加した。 前半はプロジェクターに写し出された映像を見ながら講義を行い、後半は市健康増進課発行の「まえばし23地区別ウォーキングマップ」に基づき、保健推進員オススメコースを歩いた。			—	—
	13:30	15:05				日本健康運動指導士会 群馬県支部 斎藤 智子	
	30	29					
2							
3							
4							
5							
6							

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	◎	テレビ放映を機に急激に申込者数が伸び、現代的課題にこたえた
地域のニーズにこたえているか	◎	地域のニーズに応じて、保健推進員会長自ら講師を選定した
企画・事前準備は十分であったか	△	保健推進員会長以外の役員とも、直接打合せをすべきだった
学習者の満足度はどうであったか	◎	とてもよかったとの意見が多数、そして満足度も93.5%だったため
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	個々の運動として捉えられているため、地域還元は難しい
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	◎	主に保健推進員会が配布したチラシが功を奏し、十分な周知活動が行えた

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 43

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	参加者アンケートは全体的に高評価であり、とても有意義な時間を過ごすことができた。	
改善点	講義後の実践ではインターバル速歩が生かされず、普通のウォーキングになっていたように見えた。そのため「グループに分かれ、グループごとに指導者が付いた方が歩行速度がわかりやすい」というアンケートの意見にとても頷けた。今後、大人数でウォーキング講座をする際は、指導が行き渡る工夫をしたいと改めて感じた。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由等	ウォーキング講座はとても好評であるため、次年度も継続実施したい。	

留意事項等 その他	館外歩行中、道が広がりやすいため、地域住民に迷惑が掛からない様な働きかけが必要。
--------------	--

	
前半：講義	後半：日赤周回田園コースをウォーキング

様式1

No	3	下川淵公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	地域づくり講座	講義・実習	暮らしの学び合い講座「普通救命講習会」(※)	実10216363 報10264708		
2	地域づくり講座	講義・実習	暮らしの学び合い講座「火災予防講習会」	実10337912 報10391217		
3	環境講座	講義・実習	暮らしの学び合い講座「花と緑の講座」	実10353417 報10424825		
4	人権・男女 共同参画事業 地域づくり講座	講義	「上州女性を主題の民話語りと上州女性哀史の講演」	実10213319 報10248764		
5	地域づくり講座	講義	出前講座「自然災害から身を守る」	実10213498 報10267793		
6	地域づくり講座	実習	しめ縄づくり教室	実10346057 報10372234		

様式2-1

【事業の概要】

No	3	下川淵公民館			経費	—		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	地域づくり講座		
講座名	暮らしの学び合い講座「普通救命講習会」							
ねらい	① 傷病者の発生や災害などの不測の事態に備える。 ② 適切な応急手当の知識および技術を学ぶ。							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☒ 一般	☐ 高齢者	
周知	☒ 館報	☐ H P	☒ チラシ	☒ その他（館内掲示）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	8月31日(土)		応急手当の基礎知識に関する実技指導体験を伴う学習。 講習終了後、参加者に「普通救命講習修了証」を交付する。 《学習内容》心肺蘇生法（成人対象）、A E Dの使用 法、止血法、異物除去法 など			—	—	
	13:30	16:30				前橋市消防局南消防署 救急隊員		
	20	18						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	不測の事態に対する自助・共助能力が身につく内容である
地域のニーズにこたえているか	○	継続して受講される方や若い方の関心もあり、地域要望のある内容だと思う
企画・事前準備は十分であったか	○	講師と密に連絡を取り、準備も当日の運営も概ねうまくできたと思う
学習者の満足度はどうであったか	◎	実技を含め質問も多くあり、みなさんが楽しく学んでもらえたと思われる
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	今後、地区行事などで学んだ成果を地域に還元していただけるとよいと思う
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	館報や地区回覧チラシなどを使い、幅広く周知ができた

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 40

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	心肺停止になった時、救急車が到着するまでの救急措置が非常に重要であり、今回の講習で胸骨圧迫やAEDの使い方、併せて止血法や異物除去法など、実技を交えて学べたことが今後の日常生活に生かされると思う。救命は初期段階で的確に処置ができると救える生命が多い事を参加者に学んでいただけたと思う。	
改善点	講師より来年度からeラーニングを活用していただきたいという話があり、参加者の半数以上が高齢者でスマホ等の操作に慣れていないため、参加したいのに敬遠されることが危惧される。もし、eラーニングが導入されても、参加したい方が敬遠せず気軽に参加できるプログラムを今から考えていかなければならない。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由等	地域住民の関心が高い内容なので、今後も継続して実施していきたい。	

その留意点等	市民運動会やソフトボール大会開催前に講習会を実施するのが望ましいと思われる。
--------	--

	
胸骨圧迫	AED操作

様式1

No	4	芳賀公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	地域づくり講座	実習	第5回芳賀ビブリオバトル	実10249793 報10314006		
2	地域づくり講座	講義	大人向け防犯出前講座	実10249152 報10290653		
3	地域づくり講座	講義	歴史講座「物語の中の晴明」	実10249788 報10314013		
4	地域づくり講座	講義・実習	芳賀スマホ講座（全6回）	実10308263 報10362042	○	
5	人権・男女 共同参画事業	展示	人権教育に係る児童生徒の作品を掲載	実10318773 報 —		
6	人権・男女 共同参画事業	展示	人権教育に係る児童生徒の作品を展示	実10357343 報 —		
7	世代間交流事業	研修	芳賀公民館地域ふれあいコンサート（※）	実10328399 報10400432		

様式2-1

【事業の概要】

No	4	芳賀公民館			経費	34,000円		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	世代間交流・地域ふれあい事業		
講座名	芳賀公民館地域ふれあいコンサート							
ねらい	① 音楽に親しむ機会を提供することで、音楽及び芸術への興味や関心を高める。 ② 大学生と連携し事業実施することで、大学生の日々の活動の成果を披露する場を提供するだけでなく、公民館を起点にした人と人のつながりを生み出し、異世代及び多世代交流並びに地域交流を図る。							
対象	■ 乳幼児	■ 小学生	■ 中学生	■ 高校生	■ 保護者	■ 一般	■ 高齢者	
周知	■ 館報	■ HP	■ チラシ	□ その他（ ）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	1月26日(日)		群馬大学L i e d e r b a u m、 群大音楽科シンフォニカによるコンサート			34,000円	—	
	13:30	14:30				群馬大学L i e d e r b a u m 群大音楽科シンフォニカ		
	80	72						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	公民館を起点にした人と人のつながりを生み出し、異世代及び多世代交流並びに地域交流を図った
地域のニーズにこたえているか	○	公民館運営推進委員会での意見を受けて、本事業の実施に至った
企画・事前準備は十分であったか	○	出演団体との打ち合わせを3回実施し、密に連絡を取り合うよう努めた
学習者の満足度はどうであったか	○	参加者アンケートから、「とてもよかった」又は、「よかった」と回答した人が98%を占めている（未回答を除く）
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	音楽に対する興味や関心を高めることはできたと思われるが、講座の性質から学習グループ化や人材育成等の地域還元に寄与することは難しい
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	館報・HPへの掲載に加えて、チラシの配布、チラシの回覧、ポスター館内掲示を行った

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 38

事業の総合評価	C	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	公民館運営推進委員会での意見を受けて、本事業の実施に至った。出演は、芳賀公民館の利用団体として登録があった群馬大学Liederbaumと群大音楽科シンフォニカの2団体に依頼した。当日までに、出演団体との打ち合わせを3回実施し、密に連絡を取り合うよう努めた。曲の構成は大学生が選曲し、演奏中の司会進行も大学生が行った。 参加者アンケートから、「とてもよかった」又は、「よかった」と回答した人が98%を占めており（未回答を除く）、参加者にとって非常に満足度の高い講座であったことが推測される。	
改善点	参加者アンケートから、参加者の年代に偏りが見られた。館報やチラシ（回覧）を見て申し込みをした人が多く、紙媒体での周知を強化した結果、高齢者の参加の割合が高くなったものと思われる。今後は、ホームページやすぐる等を活用した広報活動に努め、事業の認知度を高めることで、若い世代の人の参加を増やしたい。 また、コンサートの選曲や演奏時間についても今回集計したアンケートを参考にしながら満足度の高い事業実施に努めていきたい。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「廃止」で評価
主な理由等	参加者からの評判も良く、これだけ多くの人が一堂に参加できる事業も少ないことから、異世代及び多世代交流並びに地域交流を図ることを目的とし、来年度以降も継続して実施していきたい。	

その留意事項等	開場（13：00）～開演（13：30）の間に館内放送にて、①会場内での飲食禁止（水分補給を除く）、②演奏中の携帯電話やアラーム付き時計などの電源オフ又はマナーモード設定、③コンサートの様子を後方より撮影し、撮影した写真等のHP、館報等への掲載についてのアナウンスを行った。
---------	--

	
群馬大学Liederbaum	群大音楽科シンフォニカ

様式 1

No	5	桂萱公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	読書普及活動	実習	地域ふれあい講座「桂萱ビブリオバトル」(※) 第6回、第7回	実10128013 報10180791 実10239597 報10332904		
2	世代間交流事業	実習	地域ふれあい講座「健康グラウンドゴルフ講座」 ①②③	実10127632 報10215397 実10238922 報10346120 実10323692 報10425903		
3	世代間交流事業	実習	わくわく交流ワークショップで楽しもう& 桂萱公民館へ行ってみよう！	実10245867 報10298225		
4	環境講座	展示	桂萱もったいないスペシャルWeek	実10308034 報10308038		
5	人権・男女 共同参画事業	実習	人権啓発七夕飾り	実10143067 報10182022		
6	人権・男女 共同参画事業	展示	桂萱手をつなぐロビー展2024	実10193836 報10279964		
7	人権・男女 共同参画事業	実習	人権の木を育てようin文化祭	実10259890 報10320107		
8	人権・男女 共同参画事業	実習	「おきりこみを作って食べよう！」 ※前橋市手をつなぐ育成会との連携事業	実10328244 報10423677		
9	人権・男女 共同参画事業		人権標語作品の公民館報への掲載 桂萱地区小中学生による作品36点を1月号～3月号にかけて掲載	—		
10	高齢者教室	講義	学び合い、人権、地域ふれあい 「いきいきシニアスクール」	実10188721 報10195691		
11	高齢者教室	講義・ 実習	学び合い、人権、地域ふれあい 「いきいきシニアスクール・ウォーキングエクササイズ講座」	実10306822 報10366180		
12	地域づくり講座	講義	基礎から学ぶ～チャットGPT講座	実10199757 報10303535		
13	地域づくり講座	実習	大人のための音楽物語～ピノキオ	実10316800 報10378648		
14	地域づくり講座	講義	ChatGTP講座・応用編	実10406084 報10421082		
15	地域づくり講座	実習	学び合い、人権、地域ふれあい事業 「色エピソード募集事業(幸せエピソード第5弾)」	実10356606 報10455952		

【事業の概要】

No	5	桂萱公民館	経費	—			
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		講座区分	読書普及活動			
講座名	地域ふれあい講座「桂萱ビブリオバトル」						
ねらい	① 本を通して地域のコミュニケーションを高める。 ② 読書の楽しみを共有し世代を超えた交流の機会とする。						
対象	☐ 乳幼児	☒ 小学生	☒ 中学生	☒ 高校生	☒ 保護者	☒ 一般	☒ 高齢者
周知	☒ 館報	☒ HP	☒ チラシ	☒ その他			(すぐーる、県民カレッジ、各メディア)
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金	実費負担金
	開始	終了				講師名	
	定員	参加者					
1	6月2日(日)		知的書評合戦「第6回桂萱ビブリオバトル」 バトラー6人 観戦者30人			—	—
	10:30	12:00				進行：職員	
	10	6					
2	11月17日(日)		知的書評合戦「第7回桂萱ビブリオバトル」 バトラー8人 観戦者30人			—	—
	10:30	12:00				進行：職員	
	10	8					
3							
4							
5							
6							
7							

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	市外からの参加もあり、広域へのPR効果があった
地域のニーズにこたえているか	○	地域での知名度も上がり、参加者も増えてきた
企画・事前準備は十分であったか	○	進行も慣れてきて、会場準備も含めて全体的にうまくいった
学習者の満足度はどうであったか	○	参加していただいた方々には、楽しんでもらえたと思う
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	この事業をきっかけに、読書習慣のある方を中心にサロンのような語りの場が出来るとよいと思う
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	チラシやポスターだけでなく、様々な媒体に対して幅広く周知ができた

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 40

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	図書館分館が併設している公民館の特色を生かした事業として、令和3年から継続して行っているもの。地域での認知度も上がってきて、今回は中学生や高校生の参加者もあり、幅広い世代の方に発表していただけるようになってきた。	
改善点	地域の中学生、高校生などが参加してもらえよう、各学校へのPRを今以上に行っていく。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由等	本を通じた多世代間の文化的交流の機会として、引き続き実施していきたい事業である。	

留意事項等	
-------	--



第6回桂萱ビブリオバトルの様子



第7回桂萱ビブリオバトルの様子

様式1

No	6	東公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	読書普及活動	実習	ビブリオバトル	実10365892 報10452909		
2	人権・男女 共同参画事業	講義	人権講演会 ～誰もが自分らしく生きられる世界に～（※）	実10273786 報10348000		
3	人権・男女 共同参画事業	展示	手をつなぐ作品展・人権標語展	実10353792 報10370844		
4	高齢者教室	講義・ 実習	東クローバー教室「レクダンスで楽しく健康づくり」	実10164206 報10309017		
5	高齢者教室	講義・ 実習	東クローバー教室	実10242929 報10350492		

様式2-1

【事業の概要】

No	6	東公民館			経費	6,000円		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	人権・男女共同参画事業		
講座名	人権講演会～誰もが自分らしく生きられる世界に～							
ねらい	① 人権週間に併せて開催することで、地域住民の人権意識を高め、人権感覚を養い、理解を深める機会とする。 ② 地区内中学校を会場とすることで、保護者と地域住民と生徒と一緒に学ぶ場となる。 ③ 人権の意義や重要性について改めて考える。							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☒ 中学生	☐ 高校生	☒ 保護者	☒ 一般	☐ 高齢者	
周知	☒ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☐ その他（ ）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	12月4日(水)		・日本国憲法や基本的人権、子どもの権利条約などを紹介しながら概要説明。 ・意識したいメッセージは「自分の生き方は自分で決められる」 ・合理的配慮の図解やジェンダーギャップ指数のデータのデータを織り交ぜながら平等と校正についての説明。 ・誰もが生きやすい世界に向けて、今日からできることを中学生にも分かりやすくお話いただいた。			6,000円	PTA会費より 交通費として 1万円支給	
	14:30	15:30					一般社団法人ジェンダー 総合研究所共同代表 安藤 真由美	
	—	340						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	◎	現代の社会問題であるジェンダーの内容に触れられた
地域のニーズにこたえているか	◎	地域住民からの要望もあり、学校行事ともマッチした
企画・事前準備は十分であったか	◎	学校側とも何度も打ち合わせを行い当日に備えた
学習者の満足度はどうであったか	◎	質問も活発に出てアンケート結果の評価も高かった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	◎	単発講座のため、そこまでは達成できなかった
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	◎	各種団体の会議や他の講座にもチラシを配布した

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価 ◎＝50点、○＝40点、△＝30点、■＝20点で計算し平均点を求める	平均点	50
---	-----	----

事業の総合評価	A	※平均点50点以上＝A、40点以上50点未満＝B、30点以上40点未満＝C、30点未満＝D
感想・意見	今年度、箱田中学校の学校評議員を努めさせていただいているご縁から、箱田中学校の人権学習週間の期間中に公民館との共催で開催した。保護者や地域の方へも参加を呼びかけ、少人数ではあったが全校生徒とともに一緒に聴講していただくことができた。生徒の皆さんは講演を静かに真剣に聴いてくださり、的を得た質問も出していただけたので、人権感覚を身に付けるきっかけになっていたら嬉しく思う。日頃から意識することが大切な事柄であるので、今後も折に触れて人権への学びに触れる機会を作って行きたい。	
改善点	著名な講師に依頼するとなると、交通費や謝礼の面でハードルが上がる。（今回の東京からの交通費はPTA会費より負担していただいた。） 誰もが考えて行かなければならない大切な内容であるにも関わらず、人権講座はとっつきにくいと思われがちで大人の参加希望者が少ないので、周知方法や地区住民の意識改革等を考えて行かなければならないと思う。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由	地区内の学校と連携して事業ができたことは意義深い。保護者や地域の方にも参加していただけたことで、学校開放にもつながり新しい交流も生まれやすい。	

その留意点等 その他	学校と連携して行っていくため、日頃から校長先生や教頭先生を始め、担当の先生とコミュニケーションを図っておく必要がある。
---------------	---

	
講演の様子	講師の安藤先生

様式1

No	7	元総社公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分		学習方法	講座名	管理番号	補
1	人権・男女 共同参画事業		展示	児童・生徒の人権に係る作品展	—	
2	世代間交流事業		展示	幼児と保護者のふれあい七夕飾り展	実10171475 報10228324	
3	高齢者教室		講義・ 実習	第1回『あなたを守る血管やわらか習慣』（※） 第2回『初心者でも大丈夫！まっすぐ縫えばできる ポケットティッシュケース作り』（※） 第3回『歩けば再発見～東国の政治・文化の中心 元総社地区とその周辺～』（※）	実10382577 報10452440	

様式2-1

【事業の概要】

No	7	元総社公民館			経費	7,200円		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	高齢者教室		
講座名	元総社ベテラン学習講座							
ねらい	① 地域の高齢者のつどいの場・仲間作りの場の提供 ② 健康に関心を持ち、喜び・生き甲斐を見出す機会の提供 ③ 地域で活躍する人材の活用（学びの還元）							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☒ 高齢者	
周知	☒ 館報	☒ HP	☒ チラシ	☒ その他（自治会回覧）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	2月27日(木)		あなたを守る血管やわらか習慣 ・血管もアンチエイジング！ ・血管とコレステロールの関係は？ ・かんたんストレッチ体操			—	—	
	10:00	11:30				前橋市健康増進課		
	30	29						
2	3月6日(木)		初心者でも大丈夫！まっすぐ縫えばできるポケット ティッシュケース作り～予備のマスクもしまえるポケット付き～ ・指と頭の体操にもなるティッシュケース作り			6,000円	—	
	10:00	12:00				手芸家 南部 美恵子		
	30	17						
3	3月11日(火)		歩けば再発見～東国の政治・文化の中心 元総社地区とその周辺～ ・古代の元総社周辺の歴史や遺跡について講演			1,200円	—	
	10:00	11:00				元総社地区生涯学習奨励員 大谷 浩二		
	30	17						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	◎	アンチエイジングの講座や、地域の歴史を学ぶ講座を開催した
地域のニーズにこたえているか	△	移動してきたばかりで、地域の方々との交流が不十分で、ニーズを把握できたとは言えない
企画・事前準備は十分であったか	○	事前の打ち合わせを含めて、概ねできたと思う
学習者の満足度はどうであったか	◎	満足度は高く満足してもらえたと思う
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	地区内の地域の歴史に詳しい人に新たに講師をお願いした
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	◎	公民館報や自治会回覧のほか、ホームページにも掲載した

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 43

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	例年、全部の回の出席が参加の条件だったが、今年度は個別の回の参加も可としたところ、参加者が増えた。特に「あなたを守る血管やわらか習慣」は参加者が多かった。	
改善点	今年度、異動してきたばかりで不慣れなこともあり、窓口も忙しく、講座の準備に着手するのが遅くなってしまい、2～3月の開催になってしまった。もう少し、早めの開催に努めたい。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由等	高齢者教室は、どこも言えることだが高齢化が進んでいる現状でとても重要な事業にひとつと考える。	

留意事項等 その他	
--------------	--

	
「あなたを守る血管やわらか習慣」の講義の様子	「歩けば再発見」の講義の様子

様式 1

No	8	総社公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分		学習方法	講座名	管理番号	補
1	高齢者教室		講義	認知症予防講座（※）	実10184036 報10250739	
2	世代間交流事業		講義	総社音楽フェスSummer アンサンブルムジカント演奏会（※）	実10161832 報10218941	
3	世代間交流事業		講義	総社音楽フェス Winter① ばんの吹奏楽団演奏会（※）	実10309114 報10391334	
4	世代間交流事業		講義	総社音楽フェスWinter② 六中吹奏楽部演奏会（※）	実10292285 報10292854	
5	人権・男女 共同参画事業		講義	子ども人権教育ビデオ上映会	実10331705 報10357236	○
6	人権・男女 共同参画事業		実習	遊び場開放「集会所で遊ぼう」	実10365958 報10391736	○
7	人権・男女 共同参画事業		講義	人形劇工房「やまねこ座」鑑賞会（※）	実10392390 報10425565	○
8	人権・男女 共同参画事業		講義	特殊詐欺対策講座	実10245309 報10281531	○
9	人権・男女 共同参画事業		講義	認知症対策講座	実10395891 報10447337	○
10						
11						
12						

【事業の概要】

No	8	総社公民館			経費	128,000円		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	高齢者教室、世代間交流事業		
講座名	認知症予防講座、音楽フェス、人形劇他							
ねらい	① 地域住民相互の交流を通してよりよい人間関係の醸成を図る。 ② 参加者同士の交流と仲間や生きがいをづくりの機会とする。 ③ 普段は、公民館を利用しない住民にも公民館を身近に感じてもらう機会とする。							
対象	■ 乳幼児	■ 小学生	□ 中学生	□ 高校生	■ 保護者	■ 一般	■ 高齢者	
周知	■ 館報	■ HP	■ チラシ	■ その他（ 口コミ ）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金	実費負担金	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	10月29日(火)		認知症予防の健康教室			—	—	
	10:00	11:30				長寿包括ケア課職員		
	30	19						
2	6月30日(日)		総社音楽フェスSummer アンサンブルムジカント演奏会			—	—	
	14:00	15:00				アンサンブルムジカント		
	—	85						
3	1月12日(日)		総社音楽フェスWinter① ばんの吹奏楽団 Winter Concert 2025			42,000円	—	
	14:00	15:30				ばんの吹奏楽団 指揮者 棚田 和彦		
	—	90						
4	2月15日(土)		総社音楽フェスWinter② 六中吹奏楽部コンサート			—	—	
	10:30	12:00				前橋六中吹奏楽部		
	—	150程度						
5	12月15日(日)		子ども教育人権ビデオ上映会（桜が丘集会所）			—	—	
	10:00	11:00				—		
	—	28						
6	1月25日(土)		遊び場開放「集会所で遊ぼう」（桜が丘集会所）			6,000円	—	
	10:00	11:30				県民健康科学大学 教授 狩野 太郎		
	20	5						
7	3月1日(土)		人形劇工房「やまねこ座」鑑賞会（桜が丘集会所） （実施は総社公民館）			80,000円	—	
	10:00	11:00				人形劇工房 「やまねこ座」		
	—	64						
8	9月19日(木)		特殊詐欺対策講座（桜が丘集会所）			—	—	
	10:00	11:30				群馬県前橋警察署 大友町交番所長 新井 郁江		
	30	23						
9	3月19日(水)		認知症対策講座（桜が丘集会所）			—	—	
	10:00	11:30				明治安田生命 前橋営業所 職員		
	30	22						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	◎	地域間の交流、ふれあいに貢献した中身
地域のニーズにこたえているか	◎	講座内容の希望があった
企画・事前準備は十分であったか	○	館報、ちらし、ホームページ、すぐーる等
学習者の満足度はどうであったか	○	アンケートでは、学習者の満足の声多かった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	特になし
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	様々な方法で実施できた

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点

42

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	定期的実施している、講座が多く、継続を願う学習者の、ニーズに応じている。	
改善点	新たな内容の発掘も必要だと感じた。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	学習者より、継続を願う声が多い。	

留意事項等 その他	
--------------	--

	
音楽フェス（ばんの吹奏楽団）	音楽フェス2（地元の六中吹奏楽部）

様式1

No	9	南橋公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	高齢者教室	講義	「うっかりミスはなぜ起きる」 (※)	実10351625 報10407501		
2	人権・男女 共同参画事業	展示	人権標語作品の公民館報への掲載 南橋地区小中学生による作品84点を1月号～3月号にかけて掲載 1/8～1/14館内掲示	—		
3	地域づくり講座	講義	未来のための健康プロジェクト講座「くらしに役立つ 睡眠と健康の知恵袋」	実10163628 報10200485		
4	地域づくり講座	講義	未来のための健康プロジェクト講座「災害に備える 『防災脳』を活性化」	実10235611 報10260926		
5	地域づくり講座	講義	未来のための健康プロジェクト講座「女性のための健康 づくり講座 今日から始める健康的なダイエット習慣」	実10355578 報10397903		

様式2-1

【事業の概要】

No	9	南橋公民館			経費	—		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	高齢者教室		
講座名	「うっかりミスはなぜ起きる」							
ねらい	① 思い込みから派生するうっかりミスを受講生に体験していただくことで、主に高齢者が引き起こす大事故を防止するきっかけになるような気付きの場を提供する							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☒ 高齢者	
周知	☒ 館報	☐ HP	☐ チラシ	☐ その他（ ）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	1月30日(木)		身近な事例紹介や実際にうっかりミスを体験していただき、そのメカニズムや防止策についての講義			—	—	
	10:30	12:00				群馬県民健康科学大学 五十嵐 博 准教授		
	30	15						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	◎	近年、高齢者による運転ミスなどから大惨事につながる事例が増え、講座内容が社会が抱える課題にマッチしている
地域のニーズにこたえているか	◎	どうすれば、うっかりミスが減るのかという求めに応じている
企画・事前準備は十分であったか	○	講座開始前から講師とは何度もメールでやり取りをし、打ち合わせ通りの講座が実施できた
学習者の満足度はどうであったか	○	講座終了後でも数名の受講生は講師に質問攻めをし、関心の高さがうかがえた
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	元々、学習グループ化を目指した講座ではない
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	△	館報のみの周知方法だったため、その他にチラシ等を作成し周知させる必要があった

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 40

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	館報だけの周知だったが、15名もの参加があり、今回のテーマについての関心の高さがうかがえた。また、実際の講座内容は講師発信のみの一方通行の講座ではなく、実際に受講生に「うっかりミス」を体験していただくことで、終始、飽きさせない内容であった。本講座終了後に行ったアンケートでも、8割の方が大変満足という評価をしており、今後の人生で役立てる内容の講座であったと自負している。	
改善点	開講時期が真冬でしかもひんやりしたホールが会場とあって、暖房の効きが悪く受講生の方々には申し訳ない事をしてしまった。次回は、開催時期と会場をもう少し配慮しなくてはならないと感じた。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由等	受講生の様子を見てみると、講師の説明に食い入るように耳を傾け、少しでも今回の講座で何かを得たいという意気込みのようなものを感じた。	

留意事項等 その他	
--------------	--

	
講師の説明に食い入る受講生	うっかりミスを実際に体験した受講生

様式1

No	10	清里公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	世代間交流事業	実習	楽しくリズム体操（※）	実10238079 報10265754		
2	人権・男女 共同参画事業	講義	いきいきわくわくセミナー	実10350368 報10435647		
3	人権・男女 共同参画事業	展示	障がい福祉事業所等連携作品展	実10308084 報10356619		
4	食育講座	実習	きよさと焼教室	実10344557 報10394288		
5	高齢者教室	実習	清里地区ポールウォーキング体験教室	実10284769 報 —		
6	地域づくり講座	講義	清里地区防災訓練 防災講話「自然災害から身を守る ～家庭でできる防災対策～」 防災倉庫見学	実10312133 報 —		

様式2-1

【事業の概要】

No	10	清里公民館			経費	—		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	世代間交流事業		
講座名	楽しくリズム体操							
ねらい	① 参加者が世代を越えて交流することによって社会性を育み、教育力の向上を図る機会とする。 ② 異世代間で交流することにより、異世代の仲間づくり・コミュニケーションの醸成を図る。							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☒ 一般	☒ 高齢者	
周知	☒ 館報	☐ H P	☒ チラシ	☐ その他（ ）				
回	月日		学習主題・内容				講師謝礼金額	実費負担金額
	開始	終了					講師名	
	定員	参加者						
1	9月2日(月)		リズム体操 ・体操をする前に、十分なストレッチを行う。 ・聞き覚えのある曲にのって、曲を楽しみながら身体を動かす。				—	—
	10:00	11:30					氏家現代舞踊研究所 小嶋 直美	
	100	19						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	地域間の交流が図れた
地域のニーズにこたえているか	○	昨年度好評であった講座だったため今年度も同様に開催した
企画・事前準備は十分であったか	○	共催の保健推進員さんの協力もあり、準備は十分であった
学習者の満足度はどうであったか	○	アンケートの結果、学習者の満足度が高かった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	特になし
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	館報及びチラシ回覧により周知を行った

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 38

事業の総合評価	C	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	昨年度に好評いただいていた講座だけあって、昨年度に引き続き今年度も参加したという方が多くいた。 指導してくれるダンスの動きは、無理せず家でも気軽に行えるものなので、参加者からは、「今日教えてもらった動きを普段から取り入れる」という声をいただき、地域の方の生活の役にたち、健康に対する意識を高めてくれる満足度の高い講座であったと推測される。	
改善点	年齢層が高めなので、幅広い層の方に利用していただけるように日程調整が必要と感じた。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由等	アンケート結果から、本講座は満足度の高い講座のため、来年度も継続して実施していきたい。	

留意事項その他	
---------	--



リズム体操を始める前のストレッチ



ダンスの振り付けの指導してもらっている様子

様式1

No	11	永明公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	人権・男女 共同参画事業	展示	人権パネル展示『だれもがどれも選べる社会に』	—		
2	人権・男女 共同参画事業	講義	紫式部と平安の女性たち（※）	実10167091 報10209570		
3	地域づくり講座	実習	こども防災プログラム	—		
4	地域づくり講座	講義	古文書から学ぶ昔の暮らし	実10335861 報10416833		
5	高齢者教室	講義	こころとからだのリラクゼーション講座	実10383199 報10434852		

様式2-1

【事業の概要】

No	11	永明公民館			経費	12,000円		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	人権・男女共同参画事業		
講座名	紫式部と平安の女性たち							
ねらい	① 中世の社会を生きた女性たちの生き様や創作活動をふりかえり、男性と女性のあり方を考える							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☐ 高齢者	
周知	■ 館報	■ HP	■ チラシ	■ その他（ ）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	6月30日(日)		紫式部と平安の女性たち			12,000円	—	
	9:30	11:30				共愛学園前橋国際大学 教授 野口 華世		
	50	60						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	◎	男女共同参画社会の啓発推進
地域のニーズにこたえているか	◎	前橋国際大学との連携
企画・事前準備は十分であったか	○	運営上問題がなかった
学習者の満足度はどうであったか	◎	アンケートで高評価
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	ぐんま県民カレッジとの連携
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	◎	定員を上回る申込みがあった

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点

47

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	男女共同参画週間の開催にあわせ、ロビーとのパネル展示と合わせて実施した。折からNHK大河ドラマの影響で平安時代と紫式部をはじめとする女性像に関心が高まっていることをとらえて開催した。定員を上回る申込みがあり、内容も好評で、男女共同参画推進に役立ったと考える。	
改善点		

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由等	男女共同参画の推進にあつては、住民との協働・パートナーシップが不可欠であり、公民館としては協働の基礎となる地域団体や学校等の教育機関との連携や良好な関係を築くことが求められる。その点で今回の講座は一定の成果を収めたと言える。今後はSDGs推進の要素をとりいれながら取り組みしたい。	

その留意点等	男女共同参画週間の開催にあわせ、ロビーとのパネル展示と合わせて実施
--------	-----------------------------------

	
講座の様子	説明

様式1

No	12	城南公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	高齢者教室	講義・実習	マインドフルネスを学ぼう	実10252188 報10293308		
2	高齢者教室	講義・実習	デコパージュでおしゃれに飾ろう (※)	実10247434 報10297576		
3	高齢者教室	講義	Jリーグ・ザスパ群馬の本拠地が城南地区に！ プロのサッカーを身近に感じよう	実10339111 報10382183		
4	高齢者教室	講義・実習	デコパージュでおしゃれに飾ろう 2	実10345641 報10426237		
5	高齢者教室	講義	防犯講話	実10379009 報10429957		
6	人権・男女 共同参画事業	展示	城南公民館人権ロビー展	実10352663 報10421309		

様式2-1

【事業の概要】

No	12	城南公民館		経費	6,000円		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい			講座区分	高齢者教室		
講座名	デコパージュでおしゃれに飾ろう						
ねらい	① 地域の高齢者同士の交流と生涯にわたる継続的な学習を通じて、文化的な生活を営む方法を模索する機会とする。 ② 本事業の効果をより一層高めるため、城南地区老人クラブ連合会と連携して取り組む。						
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☐ 高齢者
周知	☐ 館報	☐ H P	☐ チラシ	☐ その他（ ）			
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額
	開始	終了				講師名	
	定員	参加者					
1	10月3日(木)		・デコパージュについて講義を受ける。 ・講師が用意した小物に、講師やアシスタントから 手ほどきを受けデコパージュを施す。 ・作品は城南地区文化祭に出品する。			6,000円	1,000円
	10:00	12:00				スタジオミューズ 土屋 和子	
	60	57					

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	住民同士がふれあい、学んだり経験する意欲を高めることができた
地域のニーズにこたえているか	○	地域の公民館に集い、コミュニケーションを図ることができた
企画・事前準備は十分であったか	◎	講師との打ち合わせを重ね、準備できた
学習者の満足度はどうであったか	◎	大変満足したという声が多かった。二回目の講座開催の要望が多かった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	自ら学ぶ意欲を促す機会が必要
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	◎	対象の老人クラブ内で各々周知、募集をかけることができた

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価 ◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める	平均点	43
---	-----	----

事業の総合評価	B	※平均点50点以上＝A、40点以上50点未満＝B、30点以上40点未満＝C、30点未満＝D
感想・意見	コロナ禍前のふれあい講座は各町老人クラブと自治会と連携し、地区内4か所に分かれ3講座ずつ行っていた。しかし、老人クラブが5町に減少したため新たなふれあい講座を立案。公民館主催とし老人クラブに協力を要請する形をとった。例年老人クラブが作品を文化祭に出品していた経過があるため、本講座では老人クラブを中心に周知、募集を行った。	
改善点	老人クラブ以外の住民が参加を希望した際の対応について、今回は老人クラブが「文化祭出品を目的として開催したので、別の機会を設けて同講座を開催し、誰もが参加できるようにする。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由等	参加者や、当日参加できなかった住民から、本講座の再開催の要望が多かったため、令和7年2月に第二回目を開催予定。	

留意事項その他	
---------	--

	
取り組み風景	デコパージュした作品

様式1

No	13	大胡公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	世代間交流事業	実習	マイカップを作ってみませんか	実10162307 報10245960		
2	世代間交流事業	講義・実習	晩秋から春まで長く楽しめる寄せ植え講座	実10266113 報10302993		
3	世代間交流事業	実習	やさしい体操&ピラティス	実10268546 報10340899		
4	世代間交流事業	講義・実習	しめ縄（※）	実10293385 報10341532	○	
5	人権・男女 共同参画事業	展示	令和5年度に募集した地区内4小中学校の人権標語54作品を毎月の公民館報に掲載し、手をつなぐ作品展に合わせて人権標語を展示した。	—		
6	高齢者教室	講義・実習	こぶし学級	実10187186 報10287190 報10306910 報10330507 報10343605		
7	地域づくり講座	講義・実習	笑笑笑（わはは）教室（ラフターヨガ）	実10149825 報10231306		

様式2-1

【事業の概要】

No	13	大胡公民館			経費	54,000円	
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	世代間交流事業	
講座名	しめ縄						
ねらい	① 受講者同士の交流を深めながら、地域の文化の向上を図る。 ② 日本の古き良き伝統文化を体験する機会とする。						
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☒ 一般	☐ 高齢者
周知	☒ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☐ その他（ ）			
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額
	開始	終了				講師名	
	定員	参加者					
1	11月26日(火)		・ 講義を交えながら土台となるしめ縄制作 ・ しめ縄に飾りつけを行う			6,000円	1,000円
	10:00	12:00				北爪 麻衣子	
	10	9					

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	コロナ禍で減少した集い、交流の促進に寄与した
地域のニーズにこたえているか	○	希薄になりつつある地域交流を継続した
企画・事前準備は十分であったか	○	早い段階から講師と連携し、企画、準備等十分であった
学習者の満足度はどうであったか	◎	事後アンケート結果からも高い満足度となった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	地域住民に関心を持って貰える講座を提供できた
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	館報掲載及び地区内にチラシ回覧することで周知できた

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点

42

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	昨年に続きしめ縄づくり講座を開催したが、変わらずの人気に驚いた。使用する藁の収穫具合によって開催できるかが決まる講座なので、無事開催できて良かった。藁を縛う作業は参加者が2人1組で行うので、必然的に交流が生まれ和やかな雰囲気講座となった。	
改善点	若年層のより多くの参加と、既存の学習グループ等に講師を依頼することにより、学習の成果を地域に還元できるようにすることを今後の課題とする。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	回復傾向にある公民館の集いの向上を目指すとともに、希薄化が進む世代間の交流を継続していく必要がある。	

その留意事項等	・材料代として実費を徴収
---------	--------------



2人1組になって藁を縛う作業



しめ縄に飾りをつける作業

様式 1

No	14	宮城公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	地域づくり講座	実習	ヘルスアップ宮城（※）	実10240878 報10333940		
2	地域づくり講座	実習	いきいき！ウォーキング教室	実10245114 報10333354		
3	地域づくり講座	実習	（オンライン講座）50代60代向けトレーニング 「鉄棒を使って筋力アップ」	実10347021 報10394207		
4	地域づくり講座	実習	宮城公民館地域ふれあい講座 しめ縄「ごぼう締め」作り	実10313409 報10343160		
5	高齢者教室	講義・ 実習	宮城公民館暮らしの学びあい講座 「みやぎはつらつ教室」	実10175703 報10212703 報10232231 報10280354 報10334742		
6	人権・男女 共同参画事業	実習	鼻毛石集会所健康運動教室	実10211975 報10281633	○	
7	人権・男女 共同参画事業	実習	鼻毛石集会所における人権推進事業 編み物・手芸教室	実10212618 報10338668	○	
8	人権・男女 共同参画事業	展示	小中学校児童生徒作成人権標語の展示及び公民館報掲載	—		
9	人権・男女 共同参画事業	講義	（オンライン講座）飯塚花笑監督インタビュー	実10172302 報10252610		
10	地域づくり講座	講義	宮城郷土史講座	実10266974 報10327733		
11						
12						
13						
14						

【事業の概要】

No	14	宮城公民館		経費	18,000円				
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい			講座区分	地域づくり講座				
講座名	ヘルスアップ宮城								
ねらい	宮城地区は他地区に比べ運動習慣のない人の割合が高い統計が出ているため、地域全体で健康づくりに取り組み、生活習慣を見直していく必要がある。 本講座では次のねらいをもって開催する。 ① 定期的に体を動かし日頃の運動不足を解消する。 ② 日常的に体を動かす軽運動を習得する。 ③ 講座開催期間中及び終了後も習得した軽運動を実施してもらい生活習慣病の予防に役立てる。								
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☒ 一般	☐ 高齢者		
周知	☒ 館報	☒ HP	☒ チラシ	☐ その他 ()					
回	月日		学習主題・内容	講師謝礼金額 実費負担金額		講師名			
	開始 定員	終了 参加者							
1	10月16日(水)		ストレッチ、エアロビクス、Sボールを使用したトレーニング等	3,000円	—	健康運動指導士 園城 朋子			
	10:00	11:00							
	20	18							
2	10月30日(水)		ストレッチ、エアロビクス、ヨガマットを使用したトレーニング等	3,000円	—	健康運動指導士 園城 朋子			
	10:00	11:00							
	20	18							
3	11月6日(水)		ストレッチ、エアロビクス、ダンベルを使用したトレーニング等	3,000円	—	健康運動指導士 園城 朋子			
	10:00	11:00							
	20	16							
4	11月27日(水)		ストレッチ、エアロビクス、ヨガマットとSボールを使用したトレーニング等	3,000円	—	健康運動指導士 園城 朋子			
	10:00	11:00							
	20	17							
5	12月4日(水)		ストレッチ、エアロビクス、ヨガマットとチューブを使用したトレーニング等	3,000円	—	健康運動指導士 園城 朋子			
	10:00	11:00							
	20	19							
6	12月11日(水)		ストレッチ、Sボール、ヨガマットを使用したトレーニング等	3,000円	—	健康運動指導士 園城 朋子			
	10:00	11:00							
	20	18							
7									

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	高齢化社会になっている現代において、健康寿命を伸ばすことは非常に重要である
地域のニーズにこたえているか	○	運動習慣のない人の割合が高い地区であるため、健康作りの講座は地域に求められている
企画・事前準備は十分であったか	○	講師と連絡を密にとり講座を進めることが出来た
学習者の満足度はどうであったか	◎	アンケート結果は非常に良く、今後も同内容の講座を希望する参加者が多かった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	△	参加者の健康作りには役立つ内容だが、地域に還元・波及とまではいたってない
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	公民館報やチラシで周知した結果、募集開始後すぐに定員に達した

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 40

事業の総合評価	B	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	今年で6年目となった健康教室。準備運動のストレッチと有酸素運動のエアロビクス、毎回違う用具を使った筋力トレーニング等を実施した。エアロビクスは毎回違う動きを取り入れているため、先生の動きについていくのが大変そうな参加者もいたが、全員楽しそうに体を動かしている姿が印象的だった。	
改善点	基本的な講座内容を変える必要はないと感じているが、時間や回数を増やしてほしいという要望があるため、講師の都合にもよるが回数を少し増やせればと思っている。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
主な理由等	アンケート結果を見ると満足度が高く、運動内容も今年度と同じものを望んでいる参加者が多いため。	

留意事項等	
-------	--

	
ダンベルを使った運動の様子	チューブを使った運動の様子

様式 1

No	15	粕川公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	世代間交流事業	講義・実習	集会所学習支援事業（小学生学習会）	実10150587 報10228912 報10288111 報10339565	○	
1	世代間交流事業	講義・実習	集会所学習支援事業（小学生特別学習会） 8月	実10200903 報10264698	○	
1	世代間交流事業	講義・実習	集会所学習支援事業（小学生特別学習会）※ 10月、11月	実10284767 報10339338	○	
2	高齢者教室	講義・実習	かすかわ元気講座	実10163736 報10231902 報10267698 報10273727 報10314983 報10339455 変10330957		
3	高齢者教室	講義	集会所学習支援事業 （膳集会所ふれあい健康教室）4月	実10129006 報10142876	○	
4	高齢者教室	講義・実習	集会所学習支援事業 （込皆戸いきいき健康教室） （膳ふれあい健康教室）（前期分）	実10144400 報10260997	○	
5	人権・男女 共同参画事業	講義	粕川地区新採用及び転入者教職員等人権教育研修会	実10176269 報10243570	○	
6	人権・男女 共同参画事業	講義・実習	込皆戸集会所パソコン教室（インターネット等活用 講座）及び人権講座	実10200868 報10279214 報10286613	○	
7	地域づくり講座	講義・実習	集会所学習支援事業（親子陶芸教室、人権講座）	実10200495 報10323924	○	
8	高齢者教室	講義・実習	集会所学習支援事業 （込皆戸いきいき健康教室） （膳ふれあい健康教室）（後期分）（11月、1月、2月分）	実10257264 報10336556 報10377972 報10415952	○	
9	地域づくり講座	講義・実習	集会所学習支援事業（生活エンジョイ趣味の教室） （手作り布絵本教室）（人権講座）	実10273805 報10341310	○	
10	地域づくり講座	講義・実習	集会所学習支援事業 健康づくり教室（3B体操）・人権講座	実10276485 報10404746	○	
11	地域づくり講座	講義・実習	集会所学習支援事業 趣味と健康の講座（すみ絵教室）	実10279566 報10416079	○	
12	読書普及活動	実習	私の好きなこの1冊	実10192046 報10271296		

【事業の概要】

No	15	粕川公民館		経費		21,000円	
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい			講座区分		世代間交流事業	
講座名	集会所学習支援事業（小学生学習会） 【特別学習会（10月・11月）】						
ねらい	① 地域の子ども達の豊かな感受性や積極性を養う。 ② 学校や学年を超えた仲間づくりを図る。 ③ 普段の学習ではできない体験をすることにより、人間性の向上を図る。						
対象	☐ 乳幼児	☒ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☐ 高齢者
周知	☒ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☒ その他（すぐるにて配信）			
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金	実費負担金
	開始	終了				講師名	
	定員	参加者					
1	10月30日(水)		工作教室：紙飛行機を作って飛ばそう 会場：膳集会所 子どもたちが、講師先生の指導により、数種類の紙飛行機を作り、どうしたら安定して遠くへ飛ばすことができるか工夫しながら、自己研鑽し楽しんでいた。			4,500円	—
	16:00	17:30				鰐淵 裕	
	20	4					
2	11月6日(水)		《出前講座》寸劇やカルタを使った楽しく学べる人権学習 会場：膳集会所 寸劇やカルタを利用しながら、楽しく学べる人権学習を開催、子どもたちはいじめなどに対してどう考えているのか活発な意見交換ができた。			—	—
	16:00	17:00				子ども権利劇場	
	20	5					
3	11月10日(日)		ドローン体験教室：「ドローン・プログラミング教室」 集会所学習会の一環として開催した特別学習会、学校から貸与されているタブレットにアプリをダウンロード、各自がプログラミングを行い、ドローンの操作方法の指導を受け、ドローンを飛ばしてみた。			12,000円	600円
	10:00	12:00				NPO教育支援協会北関東	
	20	11					
4	11月13日(水)		《出前講座》寸劇やカルタを使った楽しく学べる人権学習 会場：込皆戸集会所 寸劇やカルタを利用しながら、楽しく学べる人権学習を開催、子どもたちはいじめなどに対してどう考えているのか活発な意見交換ができた。			—	—
	16:00	16:30				子ども権利劇場	
	20	10					
5	11月20日(水)		工作教室：紙飛行機を作って飛ばそう 会場：込皆戸集会所 子どもたちが、講師先生の指導により、数種類の紙飛行機を作り、どうしたら安定して遠くへ飛ばすことができるか工夫しながら、自己研鑽し楽しんでいた。			4,500円	—
	16:00	17:30				鰐淵 裕	
	20	7					
6							

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	○	子どもたちが宿題や研究課題となるべき課題を提供することができた
地域のニーズにこたえているか	○	学年の異なる児童を対象とすることで、学童間の仲間づくりができた
企画・事前準備は十分であったか	○	ドローン体験は初めての試みだったが、貸与されているタブレット調整等、満足ができる準備ができた
学習者の満足度はどうであったか	◎	参加者した児童から、大変満足との評価を頂いた
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	○	学習会で学んだことの学習成果を授業に波及できたと感じる
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	○	館報やすぐるを通じて、児童並びに保護者に対していち早く周知が行えた

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価

◎＝50点、○＝40点、△＝30点、■＝20点で計算し平均点を求める

平均点 42

事業の総合評価	B	※平均点50点以上＝A、40点以上50点未満＝B、30点以上40点未満＝C、30点未満＝D
感想・意見	放課後の空き時間を有効に使った小学生の学習会。低学年から高学年の児童が集会所（込皆戸・膳）に集まり、宿題や予習、復習などを自主的に勉強をする機会を提供している。半年間に亘ることから、夏休みや、秋季（10月、11月）に特別学習会（多様な話題を取り入れている）を開催。11月に家庭や学校では体験できない「ドローン・プログラミング教室」を開催した、参加者はあまり多くなかったが、自分でプログラミングしたタブレットを駆使し、ドローンの操縦をおこない、参加者は限られた時間であったが、楽しいひと時を堪能できたようだった。	
改善点	参加対象者が小学生なため、低学年から高学年までのレベルが違うこともあり、対応方法に苦慮しています。今回のドローン体験は、低学年は保護者同伴を義務付けたが、保護者の同伴が叶わない児童にとっては、参加できないなどのケースがあるため、次年度以降についても、指導してくれる講師先生と充分調整をしながら、対応をしていきたい。	

次年度の事業継続の評価	維持	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し」「改善」「廃止」で評価
理由等	学校や家庭とは違った環境で、子どもたちが集まる機会を設け、学校や学年を超えた世代間交流を図ることが出来る為。	

留意事項等	
-------	--

	
「ドローンを操作し、輪を潜らせる体験」	「寸劇やカルタを使った楽しく学べる人権学習」

様式1

No	16	富士見公民館	事業名	学び合い、人権、地域ふれあい		
	講座区分	学習方法	講座名	管理番号	補	
1	高齢者教室	講義・実習	富士見いきいき教室（※）	実10251735 報10331840		

様式2-1

【事業の概要】

No	16	富士見公民館			経費	19,500円		
事業名	学び合い、人権、地域ふれあい				講座区分	高齢者教室		
講座名	富士見いきいき教室							
ねらい	① 参加者が地域公民館自主学習グループ等との学習機会を持ちながら、生きがいのある毎日を継続して送れるようにする。 ② 地域の歴史等に関することや、健康・防犯に関することの知識を習得する。 ③ 参加者同士の交流を深め、情操を豊かに心身ともにリフレッシュできる機会を持つ。							
対象	☐ 乳幼児	☐ 小学生	☐ 中学生	☐ 高校生	☐ 保護者	☐ 一般	☒ 高齢者	
周知	☒ 館報	☐ HP	☒ チラシ	☐ その他（ ）				
回	月日		学習主題・内容			講師謝礼金額	実費負担金額	
	開始	終了				講師名		
	定員	参加者						
1	9月20日(金)		富士見のあれこれ～庚申塔と道祖神～ 富士見の身近な歴史を学ぼう			4,500円	—	
	10:00	11:30				富士見郷土研究会 会長 石田 和男		
	25	35						
2	10月4日(金)		防犯講話 富士見地区で多い犯罪や事故について学び、防犯対策しよう 富士見の偉人パネルシアター 羽鳥重郎と羽鳥又男			3,000円	—	
	10:00	11:30				田島駐在所 警察官 富士見おはなしの会		
	25	10						
3	10月11日(金)		聴こえの教室 自分の聴こえを実感し、聴こえの重要性を学ぼう			—	—	
	10:00	11:30				コトブキ補聴器 小川 能史		
	25	9						
4	11月12日(火)		手芸教室～羊毛フェルト～ 羊毛フェルトで2025年のかわいい干支飾りを作ろう			6,000円	1,200円	
	10:00	12:00				羊の工房パオ 関谷 隆子		
	10	5						
5	11月14日(木)		手芸教室～羊毛フェルト～ 羊毛フェルトで2025年のかわいい干支飾りを作ろう			6,000円	1,200円	
	10:00	12:00				羊の工房パオ 関谷 隆子		
	10	5						

【事業の評価】

評価項目	評価	評価の根拠等
社会的課題や、地域の課題にこたえているか	△	そこまで踏み込んだ内容ではない
地域のニーズにこたえているか	△	全体的に参加者が集まらなかった
企画・事前準備は十分であったか	○	当日のトラブル等はなかった
学習者の満足度はどうであったか	○	アンケート結果は概ね良好であった
学習グループ化や人材育成など、学習成果を地域に還元・波及できたか	■	成果には繋がらなかった
事前広報を含め、よりよい周知活動が行えたか	△	全体的に参加者が集まらなかった

※成果が十分「◎」、概ね十分「○」、不十分「△」、成果なし「■」で評価
◎=50点、○=40点、△=30点、■=20点で計算し平均点を求める

平均点 32

事業の総合評価	C	※平均点50点以上=A、40点以上50点未満=B、30点以上40点未満=C、30点未満=D
感想・意見	全体的に人が集まらず、講座を企画する難しさを実感した。	
改善点	地域の高齢者がより興味の持ちやすいテーマの講座内容とする。	

次年度の事業継続の評価	見直し改善	※事業の必要性・重要性を鑑み、「拡充」「維持」「見直し改善」「廃止」で評価
主な理由等	対象者のニーズに合った講座を企画できれば、参加にとってよい学習機会となり、学習グループ化する場合もあるため。	

留意事項等 その他	
--------------	--

	
「富士見のあれこれ」の様子	手芸教室（羊毛フェルト）の作品